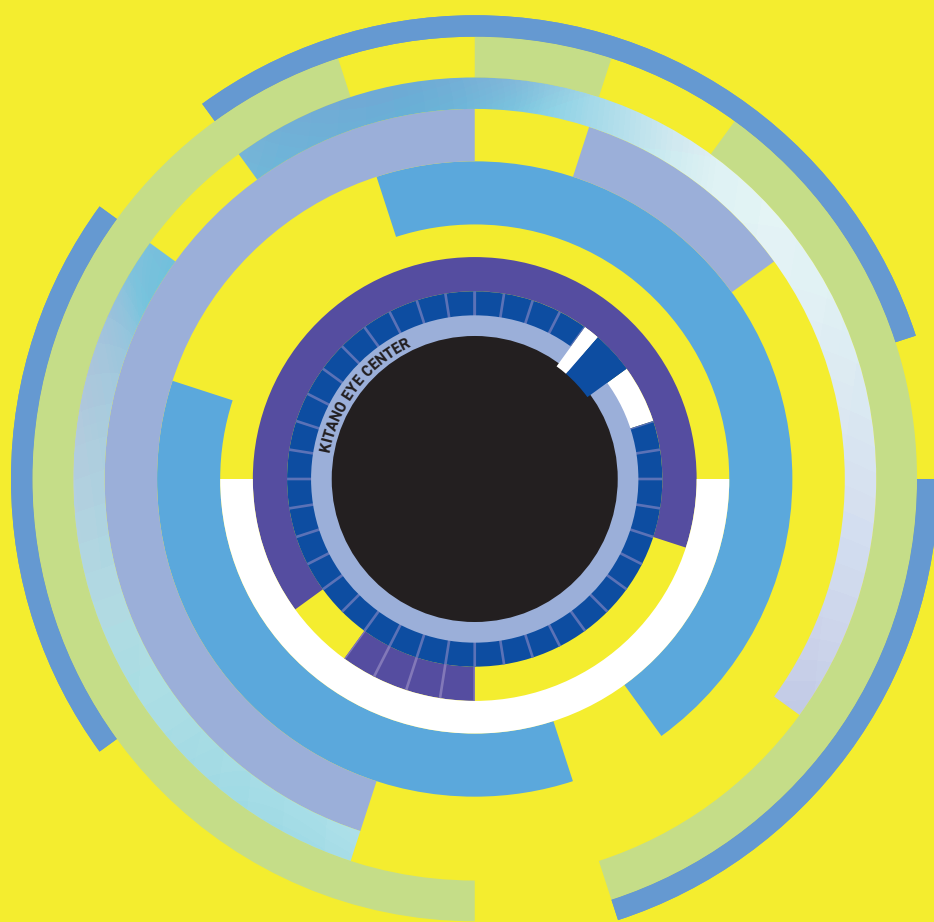
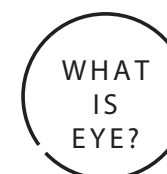


K I T A N O
きたの広報



We will start!!



ここにこだわり！
アイセンターの魅力

最新の画像診断機器を駆使した診療

白内障、緑内障、網膜硝子体疾患という主要な眼疾患に対してレベルの高い医療を提供。それを支えるハード面として最新の画像診断装置を駆使し、病例を多面的に解析。診断の精度向上、身体への負担軽減、術後の視機能向上へつないでいます。



専門性の高い医師による治療



常勤医8名、非常勤医2名（うち専門医6名）により通常3～4診の体制で一般外来を実施。専門外来として黄斑外来、ぶどう膜外来も設置しています。どの医師が担当になっても高水準の医療を提供できるように、情報共有を常に綿密に行っています。

先進の技術と知見が活きる環境

日進月歩に進化する医療技術を学び続け、良いと思われる治療法は積極的に取得。成績につき検証を加えながら、最良の医療を提供します。また、新たな治療法が速やかに患者さんに届く一助として、治験にも参加しています。



質の高い眼科医療を
患者さんのために

2022年3月22日より本館5階にアイセンターを開設！

北野病院では、より質の高い眼科医療の提供をめざして、眼科外来を拡充させたアイセンターを開設しました。この7月より、手術室に3Dシステムを採択するのに加えて、来年1月には新手術室が稼働予定です。現スペースの2倍近い広さを備えて進化する眼科機器の導入にも対応できる仕様となっており、ますます患者さんにご満足いただける治療成績の望める環境が整います。

外来スペースについても、以前に比べて1.5倍ほど拡張し、車椅子の患者さんでもご利用いただきやすい広さとなり

ました。ゆったりとした空間は、患者さんにも大変好評と聞いており、私もうれしく感じています。

眼科は、他の診療科と違って検査もすべて診療科内で行いますので、どうしても待ち時間が長くなりがちです。しかし、アイセンターの稼働とともに常勤医師を増員して体制も強化しています。地域医療の中核となる基幹病院として、水準の高い眼科医療をお届けするのがアイセンターの役割です。地域の先生方、患者さんにしっかりと貢献できる施設となるよう努めてまいります。



病院長 吉村 長久

失明原因第1位の 緑内障で高い治療実績



大阪府下の京大関連病院中では、当科が緑内障手術件数ではトップを走っており、年間130件程度を実施しています。

緑内障は慢性進行性に視神経が障害される疾患で、ほとんどの症例で一生治療が必要となります。薬物療法、外科的療法ともに万人にベストといわれるものはなく、患者さんの背景や、緑内障の病型、ステージなどを見極めて最適な治療法を行っていくことが求められます。当科ではレーザー、手術ともに軽症例から重症例に対応できる体制にあり、お一人おひとりの状況に応じたきめ細やかな治療を行います。また、生涯を通じてQOLを保って生活していただけることをめざしています。



日本人に多く、診断が極めて困難な高度近視眼における緑内障の診断にも力を入れています。そのためには、通常の眼底検査や視野検査以外に、画像診断を積極的に使っていく必要があります。

高度近視の緑内障眼においては通常とは異なる形で障害が進行し、早期に視力低下をきたすことがあります。視力低下は就労をはじめQOLに大きくかかわりますので重大な障害が生じる前に、視野検査や画像検査で潜在的な異常を把握し、治療につなげることが重要です。

私は専門医として、高度近視における緑内障に関心を寄せて仕事を続けてまいりました。その経験が患者さんや開業医の先生方の一助になればと願っております。

眼科主任部長 田邊 晶代

網膜剥離や黄斑円孔、糖尿病網膜症などに対して行われる網膜硝子体手術は、眼科領域の手術の中でも最も難しい手術のひとつに挙げられます。私は、前任地で10年間集中して経験を積んできました。



硝子体手術に精通していることにより、通常の網膜剥離の初回治癒率の高さはもちろんのこと、一定の確率で悪化してしまう増殖性硝子体網膜症や増殖性糖尿病網膜症といった難易度の高い疾患においても、残せる視力に圧倒的に差が出ています。黄斑円孔に対する治癒率も高く、最近ご紹介いただく患者さんも増えています。

難治症例だからと諦めてしまうのではなく、ぜひ一度ご相談いただけたらと思います。

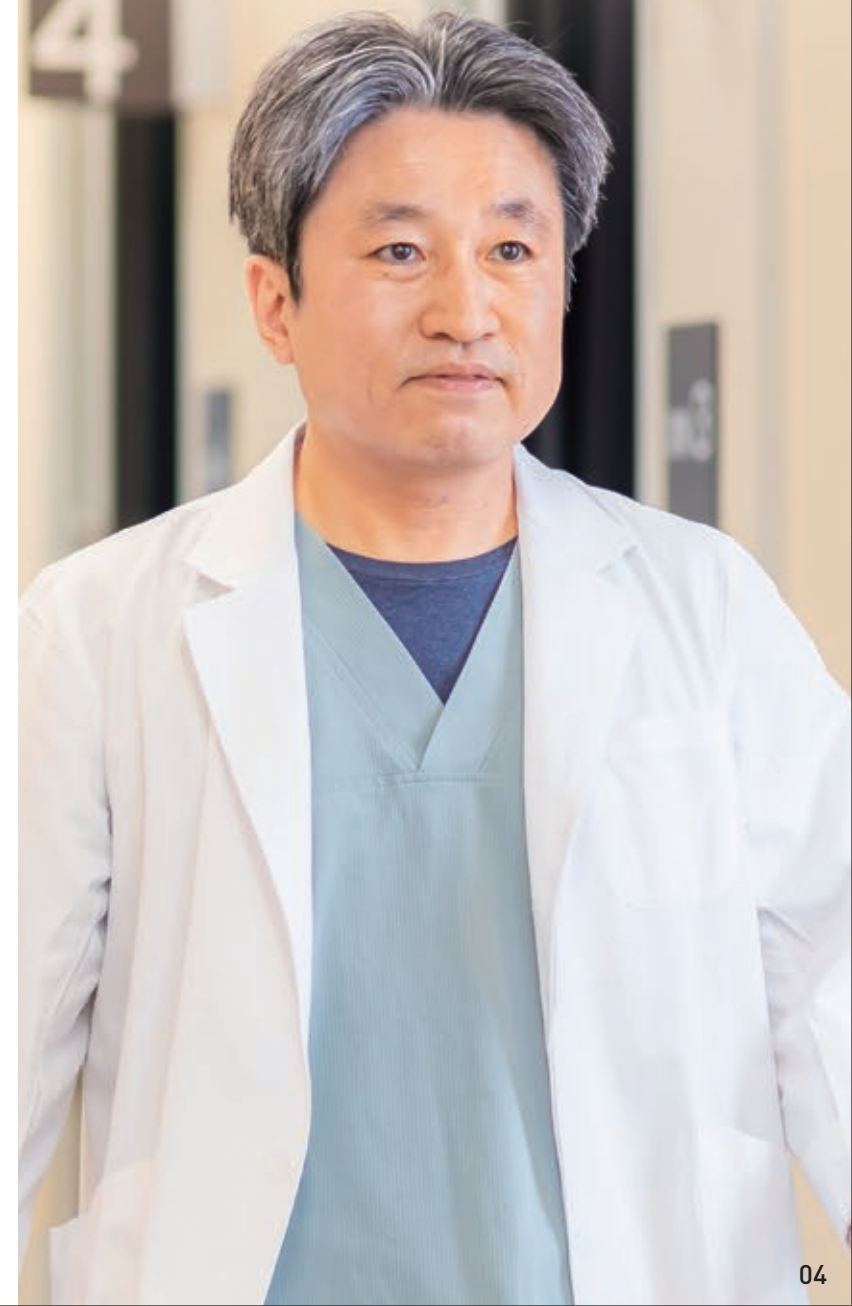
白内障手術においては、10種類以上の眼内レンズをそろえて症例ごとに最適なレンズを使用します。

近年白内障手術は、水晶体の濁りを取る本来の意義に加えて、屈折矯正手術としての側面が重要視されます。そのためには精緻な屈折値測定が求められ、当科では術中屈折解析装置ORA（オラ）やイメージガイドシステム「VERION（ベリオン）」といった最先端機器をいち早く導入し、精度の高い白内障手術を実施しています。

難しい眼疾患を治す高い技術と、正確性を増すための最先端機器を両方備えているのが当院のアイセンターです。患者さんの立場になって、最良の治療をご提案する体制を整えてお待ちしております。

眼科部長 宮原 晋介

網膜硝子体手術の 難症例にも精通



かんごホットToday

看護部の目線でホットな
医療情報をお届けするコーナーです



業務改善にも積極的に取り組みます

眼科は2022年3月に5階に移転しアイセンターとなりました。今までより広くなり、患者さんの動線は長くなりましたが、床や椅子の色を変え、視覚的にスペースを区切ってわかりやすく工夫しているのが特徴です。

眼科は白内障をはじめ、網膜剥離、緑内障、糖尿病網膜症、未熟児網膜症、斜視・弱視などの疾患があり、年齢層も幅広い患者さんがおられます。高齢で視力低下や視力障害のある患者さんが多いため、介助や誘導を必要とされる場合が多数あります。眼科では検査項目が多く、検査から診察に至るまで長時間お待たせすることも多々あります。その中で、少しでも待ち時間を短縮して診察を受けていただけるよう業務改善に取り組んでいます。



患者さんに信頼してもらえる看護をめざす

白内障の手術は日帰りでも実施しており、患者さん自身で術前と術後の点眼管理ができるようにパンフレットを用いて個別に説明を行っています。術後の点眼管理は必要不可欠なため、患者さんの理解度に合わせて点眼表を用いて指導を行っています。

患者さんが安心して安全に通院や手術を受けていただけるよう、今後も個々の患者さんに合わせた看護を提供していきたいと思っています。



健康のヒント

あれこれ

あれこれ紹介します。
管理栄養士だから知っている!?
管理栄養士からアドバイス!



管理栄養士ならではの
健康情報や豆知識、
食べ方のワンポイントなど、

栄養ドリンクについて正しく知ろう!



コンビニエンスストアやドラッグストアなどでよく見かける栄養ドリンク。
疲労回復や栄養補給となる一方で、体への影響も気になります。
どんな飲物なのか見ていきましょう。



栄養ドリンクとは？

医薬品・医薬部外品に分類される飲料のことで、効果・効能をうたうことができ、用法・用量が決まっています。

体への影響は？

含有成分であるカフェインを過剰摂取すると中枢神経系の刺激によるめまい、心拍数の増加、血圧上昇、興奮、不安、震え、不眠症、下痢、吐き気等を生じる場合があります。

また、栄養ドリンクには糖質が多く含まれています。糖質を摂取すると血糖値が上昇し活気を感じることがありますが、血糖管理が必要な方には注意が必要です。

体調管理の基本は1日3食バランスよく食べることです。主食・主菜・副菜をそろえて、毎日健やかに過ごせる体づくりをしていきましょう。

含有成分とその効果

「カフェイン」

覚醒効果、記憶力や集中力を高める



「タウリン」

筋肉の疲労や筋肉細胞へのダメージを軽減



「漢方・生薬」

滋養強壮・体力回復など



「ビタミンB群」

疲労回復など



栄養部 管理栄養士 名倉 成美

TOPICS

本館1階にデジタルサイネージが設置されました。

病院概要やフロア案内、病院からのお知らせなどを表示する他に、タッチパネルで当院登録医を検索することもできるようになりました。

ご来院の皆さまが必要とされる情報を少しでもご覧いただきやすいように、引き続き院内の情報整理に取り組んでまいります。



寄附者一覧(2022年4月～6月)

[法人] 公益財団法人蓬庵社 様 株式会社安藤忠雄建築研究所 様 匿名:1社 様

[個人] 森川 ひろこ 様 備後 節博 様 松本 勝治 様 達家 威 様 明石 富三 様 田村 百枝 様

木村 日出夫・千枝子 様 藤井 玲子 様 谷 幸児 様

高月 昭子・規江 様 岩野 武仁 様 匿名:8名 様

北野病院では医学の進歩を通して一層の公益増進と活力ある社会の実現に寄与するため、医学研究資金のご寄附をお願いしております。金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。



QUESTIONNAIRE

読者アンケート募集！

「きたの広報」では、読者の方からのご意見・ご感想を募集しています。

ご意見・ご感想は、QRコード[※]を読み取りいただき、アンケートフォームより送信してください。皆さまの“知りたい！”にお応えできるよう精進いたします。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

ご意見・ご感想を
お待ちしております



公式Twitterを
ご覧ください



お気軽にフォロー
してください。

https://twitter.com/kitano_koho



公式Facebookを
ご覧ください



スマートフォンから
カンタンにアクセス
いただけます。



LINE友達のご登録を
お願いします



北野病院からの
お知らせなどを配信
させていただきます。



公益財団法人 田附興風会 医学研究所

〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 [TEL] 06-6312-1221

[初診外来受付時間] 8:45～11:30 [休診日] 第2・4土曜、日曜、祝日、年末年始

※診療科によって異なる場合もありますので、ホームページの外来受診のご案内をご確認ください。

バックナンバーも
ご覧いただけます

